



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第7号
平成26年11月18日
校長 松丸 晴美

「道徳授業地区公開講座を終えて」

「今自分が当たり前家族みんなで食事をしたり、学校に行けることがとても幸せなことだと思った。自分の人生を、命を大事に生きていきたい。」「親はすごい。親の子どもを愛する気持ちに感動した。改めて親や家族を大切にしようと思った」「日本にも恐ろしい時代があったことを実感した。平和はとても大事。思いやりの気持ちをもって生活していこうと思った。」これらの文は、11月8日(土)道徳授業地区公開講座講演会「命と平和の大切さ」を聞いた生徒の感想です。

講師には、生後73日で被爆した長崎出身の岩谷 湍(はやせ)さんをお願いしました。

両親は被爆してまもなく亡くなられ、兄弟離れ離れに成長し、岩谷さんは祖母に養育されたそうです。「伝聞ではあるが、戦争のない平和な世の中が続いていくために、子ども達に伝えていきたい」と小学校の校長先生だった時から、各地の学校で講演されています。

80分という長い時間でしたが、時にユーモアも交え、写真や地図、挿絵などを提示しながらの話に生徒達は皆真剣に聞き入っていました。

多くの生徒の事後感想に「平和」「感謝」「思いやりの心」の3つのキーワードがちりばめられていました。私は、原爆が投下された瞬間に、我が子を守るために自分の身を顧みず覆い被さったお母さんや、そのお母さんを守るために、上に覆い被さり、背中に大怪我をしたお父さんのこと、赤ん坊の岩谷さんを見つめながら、目を開いたまま亡くなったお母さんの話などを聞いて、親子や夫婦の深い情愛を感じ、心を強く揺さぶられました。

最後は、「今、自分の隣にいる人に思いやりの

心をもって接して下さい。そうすれば二度と戦争はおきないと私は信じています」と話を結ばれました。

道徳の時間は、生徒一人一人が、社会の中で求められる道徳的な価値を理解し、人間としての在り方や生き方を考える時間です。数学や英語のように「正解」はありません。

しかし、会場から大きな拍手が自然にわき上がる様子を見て、生徒は一様に「戦争や原爆の恐ろしさを語り継ぎ、二度と繰り返してはいけない」「相手を大切に思う、思いやりの心をもってよう努力していこう」とする気持ちを強くもったのではないかと感じました。

中学校における道徳的価値は、24項目ありますが、今年は「生命尊重」を主題とした授業と講演会を行い、地域や保護者の方々とともに「より良く生きるための力を身に付けさせるためにはどうしたらよいか」を考える機会にしたいと考え、土曜日に公開講座を実施しました。

しかし、出席して下さった地域や保護者の方がとても少なかったことが大変残念です。

生徒が、学校や社会の中で自分を律し、行動の善悪を判断しながらより良く生きていこうとする心や態度は、地域社会の人たちの支援を受けながら、家庭と学校が連携しあうことによって育つものだと思います。

先生方も生徒の心に響くような教材や資料の準備を入念に行い、道徳の授業を行っています。本校の教育活動は、授業公開日に限らずいつでも参観できます。道徳の授業は、行事等で時間割の変更がない限りは、毎週水曜日の5時間目に行っています。ご参観いただき、ご家庭でもお子様と意見交換したり一緒に考える時間をもってみてはいかがでしょうか？

【合唱コンクールを終えて】

音楽科 教諭 土井 奈苗

11月1日(土)に行われた合唱コンクール、生徒の歌声の余韻がまだ耳に残り、心に深く刻まれています。今年の合唱コンクールは、「輝く歌で想いを響かせ感動をあたえよう」というスローガンのもと、練習が始まりました。実行委員は7月から準備を始め、指揮者、伴奏者も夏休みの練習に励んでくれました。放課後練習や朝練が始まると、日に日に合唱の完成度が上がっていくのを感じ、一生懸命に歌う姿に心打たれたものです。

当日は、合唱の発表はもちろんですが、鑑賞態度が素晴らしかったと思います。

一年生は、初めての混声三部合唱に挑戦し、緊張を感じさせない堂々とした発表で、来年、再来年を楽しみにになりました。二年生は、昨年に比べ声色が変わり、この一年で力をつけたことを感じさせる合唱でした。三年生は、どのクラスも難しい楽曲を歌い込んでいて、鳥肌が立つほどでした。心一つにして取り組んだ団結力、そして努力の賜物だったと思います。練習の場所や時間の確保が難しい中、実行委員を中心に、それぞれ工夫を凝らした練習を行い、クラスが一体となり合唱に一生懸命取り組む姿勢は、本校の文化の伝統とっていいと思います。

最後の校歌斉唱では、全校生徒の歌声が体育館中に響き渡り、「石西中の力」を見せてもらったような気がします。

素晴らしい歌声を聴かせてくれ、沢山の感動をくれた生徒の皆さんたちには、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、合唱コンクールに足をお運び頂きました、地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



【合唱コンクールの自由曲イメージ画コンクール】

美術科 教諭 志村美智子

今年度、初めての試みとして合唱コンクール自由曲のイメージ画コンクールを開催いたしました。夏から制作に取りかかり、どの学年も素晴らしいイメージ画を仕上げていました。

職員室前廊下に一週間展示し、生徒や教職員からの投票で賞を決めました。素晴らしい作品が多かったため、生徒から「投票、むずかしい！」という声が聞かれました。来年度も実施していきます。さらに、すばらしい作品が見られることを期待しています。



3年A組
Good デザイン賞ゴールド



3年E組
Good デザイン賞シルバー



2年B組

Good デザイン賞ゴールド

2年E組

Good デザイン賞シルバー

1年E組

Good デザイン賞ゴールド

1年A組

Good デザイン賞シルバー

【クリーン運動実施中】

美化担当 教諭 坂林 瑠璃子

さわやかな秋の風にふかれ、学校周辺でも紅葉が見られるようになりました。

練馬区の小中学校では児童・生徒の環境美化に対する意識を高めるため、毎年学校ごとにクリーン運動という活動を行っています。今年度の石神井西中学校のクリーン運動は、朝、始業前に学校周辺の落ち葉掃きを行う活動です。

11月11日（火）に最初のクラスの活動がありました。2年生のE、F組の生徒が8時5分に登校し、一人一人ほうきを持って落ち葉はきを行いました。部活動の朝練習で早く来ていた生徒が、活動前にほうきを一本一本雑巾でふいて準備をしてくれるなど、積極的に活動に参加する姿が見られました。活動時間は15分間という短い時間でしたが、黙々と、しかし、楽しそうに落ち葉を掃き集める生徒の姿が印象的でした。今後も12月中旬まで、毎週2回～3回、2クラス合同で行い、環境美化に対する意識を向上させていきたいと思っています。



【不要物の校内持ち込み】

最近、数十人の生徒が校内へ菓子やスマートフォン等を持ち込んでいることがわかりました。また、スマートフォンで授業中に、教員や友達の写真を撮り、ラインで流しているという事実もありました。顔写真などの個人情報、インターネット上にのると、不特定多数の人に渡り、思いがけない被害にあってしまうこともあります。学校でも、情報モラル教室やセーフティ教室で誤ったインターネット利用の危険性について学習もしました。今後も様々な機会に指導していきますが、ご家庭でも菓子やスマートフォン等の必要のないものは持って行かないようにお子様にご指導ください。また、携帯電話やスマートフォンは、ご家庭でしっかりと管理していただくようあわせてお願い致します。

【諸活動の記録】

○ 読書感想文コンクール

佳作 2年B組 坂本光汰朗 3年C組 田島実季 柳瀬弘大

○ 国際ユース作文コンクール (ユネスコ主催)

佳作 2年C組 松田怜奈

○ バスケットボール部

練馬区新人大会 男子 優勝

1回戦	石神井西中	134対28	練馬東中
2回戦	石神井西中	114対24	石神井南中
3回戦	石神井西中	97対37	上石神井中
決勝リーグ	石神井西中	82対45	石神井中
	石神井西中	65対62	中村中
	石神井西中	82対59	大泉学園中

顧問より 決勝リーグ中村中戦は接戦を制してよく頑張りました。都大会に向けて練習に励みます。

練馬区新人大会 女子 優勝

1回戦	石神井西中	122対29	北町中
2回戦	石神井西中	90対19	大泉中
3回戦	石神井西中	109対15	石神井中
決勝リーグ	石神井西中	80対45	中村中
	石神井西中	79対38	大泉学園中
	石神井西中	78対24	南が丘中

顧問より 区の大会は通過点と考え、都大会に向けて頑張ります。

○ 卓球部

練馬区新人大会 団体戦男子 優勝

1回戦	石神井西中	5対0	開進三中
2回戦	石神井西中	5対0	練馬中
準決勝	石神井西中	4対1	大泉北中
決勝	石神井西中	3対2	田柄中
個人戦	2年D組	佐東智也	第3位

練馬区新人大会 団体戦女子 優勝

2回戦	石神井西中	5対0	大泉西中
準決勝	石神井西中	5対0	富士見中
決勝	石神井西中	5対0	光が丘三中
個人戦	2年D組	大山奈央	第3位

顧問より 区民大会に続き、男女アベック優勝は素晴らしいです。都大会に向けてさらに頑張ってください。

○ バドミントン部

Bブロック 新人大会 女子 第3位 都大会出場

2回戦	石神井西中	2対0	中野四中
3回戦	石神井西中	2対0	本郷台中
準決勝	石神井西中	1対2	北中野中

顧問より 新チームの目標である団体戦での都大会出場はできました。ここからがチームとしての力がためられることになります。

